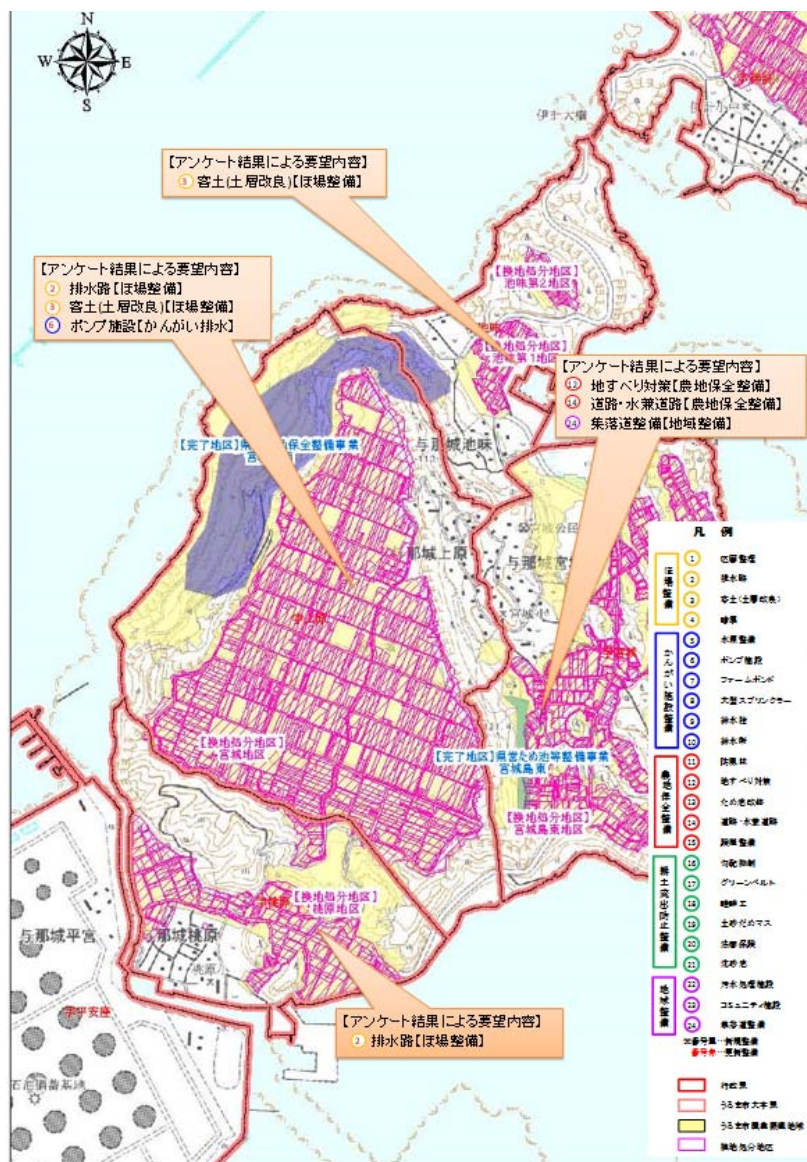


期待される効果

- ①地域の抱える課題を整理し、共有化を図ることが可能となる。
- ②地形図等を活用した、地形的条件、オルソ画像を活用した現況の把握等がわかりやすく、地域住民への説明がしやすくなる。
- ③地積図の属性データを用いることにより、農用地に関する筆数や面積、施設の延長、基数等を用意に把握することが出来る。
- ④これによって地域の抱える課題や要望等に対し、視覚的または数値を持って今後の事業の推進に役立てられる。



ヒアリング及びワークショップ後の結果

今後の活用予定

今回の事例は、当該圏域のみならず他の圏域、市町村、土地改良区域内において活用することが出来るノウハウ及び基礎的データとなる。

今後は、市町村等が策定していく事業管理計画図作成や土地改良事業の導入及び推進に資するデータとして活用する。

■お問い合わせ先

沖縄県土地改良事業団体連合会 総務部 会員支援課 098-888-4511

農林水産省農村振興局整備部設計課計画調整室(細川、溝添) 03-6744-2212(直通)